

健康・生活

園、ご家庭と連携し、生活リズム、心の健康を確認します

ご家族向けの学習会も行っています



運動・感覚

感覚統合をベースに、作業療法士による粗大運動、微細運動のプログラム設定、評価を行います

認知・行動

ABAの考え方をベースに、好きな事、得意な事から経験し、学べる時間を作ります

言語・コミュニケーション

社会的コミュニケーションの基礎となる、人との関りから、自発的な発信の力を伸ばします

人間関係・社会性

少人数で一人一人に合ったプログラムを準備しています

事業所名	ぐりーん
作成年月日	2024年4月
法人理念	すべての人が生まれてきてよかったと 感じられる社会に 明日を楽しみに出来る毎日を
営業時間	水曜日～金曜日 9:30～12:30
送迎の有無	無し



運動・感覚①



感覚統合

作業療法士による評価・プログラム

発達の土台となる感覚と運動の育ちを丁寧にサポートします

- ◎前庭感覚への働きかけ
スイング、タオルブランコ、すべり台、トランポリン等
- ◎固有感覚への働きかけ
壁のぼり、ジャンプ、トンネルくぐり、ボールプール等
- ◎過敏・鈍麻への働きかけ
過敏、鈍麻に対応して、緩やかな入力や必要な感覚入力をする等、個々への個別配慮
- ◎実行機能への働きかけ
ルーティンを活かした集団活動、ルールのある遊びの設定、聞く遊び（クイズ等）の設定、順番を待つ、順番に回る等



運動・感覚②

ビジョントレーニング・作業療法

作業療法士による評価・プログラム

見る・聞く作業に繋げるため、視知覚認知機能を高めるビジョントレーニングを行います。物を目で捉える力や、目で見たものをのを脳で処理し、体を動かす一連の作業にアプローチします

運動、遊び、巧緻課題を通して姿勢や運動パターンの向上、手先の使い方などのトレーニングを行います

認知・行動①

心理職による
標準化されたツールでのアセスメント

子どもの得意な事、苦手なことを把握し、
ABAの考え方をベースに、好きな事、得意な
事から経験し、学べる時間を作ります

ぐりーんで実施可能な検査（抜粋）

WISC-IV ・ KABC-II ・ DN-CAS
S-M社会生活能力検査 ・ DENVER-II
DESC 乳幼児社会的発達チェック
遠城寺式発達検査

等

年齢やお子さんの様子に応じて、検査を実施しています



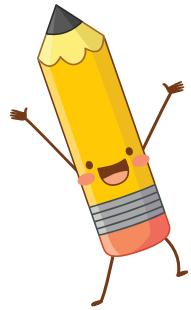
認知・行動②

行動：機能評価、ABC分析の実施

行動動機スケールにより機能評価、行動の機能に応じた適切な対応（支援）が出来るよう、ABC分析やストラテジーシートによる整理を行い、支援を実施します

1対1の対面プログラムを行い、より学びやすい環境で個人スキルを高めます





言語・コミュニケーション（言語リテラシー・表出コミュニケーション）

心理職による評価、プログラム

個々に合わせた表出コミュニケーションの獲得が基本支援となります。また、“言葉が出ている”だけでなく、使いこなす言葉以外のコミュニケーション手段（PECS等）を含め、伝える、伝わる経験を大切にした支援プログラムを実施します

表出コミュニケーション成功の場になるよう、表出の基礎の獲得には、1対1の対面支援を実施します

人間関係・社会性（コミュニケーション）

少人数で、一人一人に合った
取り組みを準備しています

乳幼児期は、社会的コミュニケーションの基礎を作る大事な時期です
一人一人に合った方法で、人とのやり取りが「楽しいな」と感じられる経験を積めるよう、働きかけます

順番やルールのある遊びを通して、社会性の育ちを支えます



健康・生活 地域連携

家庭・園・相談支援員等と連携します

ぐりーんは、保育園、幼稚園に通いながらの平行利用を基本とした発達支援事業所です。家庭や園等との情報共有を行うことで、変調への早めの気づきに繋げ、二次的な障害が起きないように予防的支援に繋がります。

毎日の生活リズムの把握や、母集団の中での本人の姿を定期的に確認します
心も身体も健康に過ごせるよう、毎回の支援時に必要な健康チェックを行います

家族支援

ご家族向けの学習会を行います

ぐりーんでは、お父さん、お母さんもたくさん
の学びの中で子育ての楽しさを知ってもら
いたい、私たち職員も子育てをする仲間に入
れてもらいたい、そんな思いでご家族向けの
学習会を行っています

- ・ 認知特性
- ・ 感覚統合
- ・ 発達について
- ・ 応用行動分析
- ・ 園との連携
- ・ ふれあいペアレントプログラム 等

地域連携

保育所等訪問支援にて、園に訪問をします

保育所等訪問支援にて、園に訪問をし困っている事、頑張れている事、もっとこうなると良いなという思いを見つけます。
お子さんがどんな工夫で「できる」ようになるかだけでなく、環境にもアプローチをして、その内容を園の先生や保護者と情報共有して過ごしやすい環境・時間作りを目指します。

活動の主な流れ

～4歳頃

9:30 ～ 来所
はじめのかい

9:45頃～ 運動遊び・公園等
(作業療法士によるプログラム等)

トイレ・絵本・課題 等

11:00 ～ お昼ご飯

玩具・自由過ごし

12:00 ～ 設定遊び

12:20 ～ 終わりの会

12:30 ～ ご家族お迎え・
活動のフィードバック 等

主に5歳以降

9:30 ～ 来所
はじめのかい

9:45頃～ 運動遊び・公園
(作業療法士によるプログラム等)

トイレ 等

10:45頃 ～ 個別課題

11:30 ～ お昼ご飯

12:00 ～ 設定遊び

12:20 ～ 終わりの会

12:30 ～ ご家族お迎え・
活動のフィードバック 等

職員向け研修

外部研修の参加 事業所内研修の実施

主な行事

避難訓練、防災訓練の実施
年長さんのお出かけの企画
季節に合わせ、公園への外出や工作等
ご家族むけの学習会・交流会

移行支援

- ・必要に合わせて、訪問や電話で園と連携を図ります。
- ・小学校進学前には、学校とも連携を行い、小学校生活に必要な配慮や工夫を保護者と確認して行います。
- ・小学校生活を見据えた学習会の実施を行います。
- ・各学年に応じた取り組みを行い、特に、年長児は小学校進学を見据え準備を進めます。